

1 指導計画

① 今日のめあての確認

「雲と天気の変化」の学習のまとめとして、6つのテーマで調べ学習を行うことを知らせる。

- ・雲のでき方について
- ・10種雲形について
- ・めずらしい雲について
- ・天気図と天気記号について
- ・観天望気について
- ・天気予報のつくられ方について



② 本の紹介

図書館司書の先生より、調べ学習に活用できる本を紹介してもらい、雲に関する絵本「くもとそらのえほん」を読み聞かせしてもらおう。

(司書の先生には、事前に雲や天気のことを調べられる本が必要であることを知らせ、学校の図書館や市立図書館にある本を集めてもらった。)



司書の先生から、調べ学習に役立つ資料として、雲と天気について書かれた本を紹介してもらい、雲についての話を聞く。



司書の先生による「くもとそらのえほん」(PHP 研究所 五十嵐美和子 作・絵)の読み聞かせを聞く子供たち。

③ グループ学習

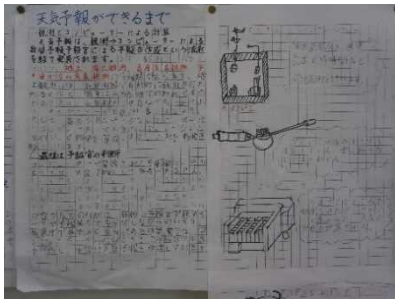
6グループに分かれ、1グループ1つのテーマについて調べていく。調べる内容が載っている本が重なった場合は、必要な部分のコピーをとり配布し、後に回収した。



運動場に出て雲の観察をする。
巻積雲（うろこ雲）らしき雲が見えた。



理科室に移動し、紹介してもらった本
をもとに調べ学習を始める子供たち。



子供たちが雲や天気のことについてまとめたもの。

2 活用した本のリスト

手のひら図鑑①地球（化学同人）ダグラス・パルマー監修、伊藤伸子 訳
 空の探検記（岩崎書店）武田康男 著
 空気と天気の不思議がわかる 気象図鑑（技術評論社）岩槻秀明・今井明子 著
 雲と天気大事典（あかね書房）武田康男・菊池真以上 著
 くもとそらのえほん（PHP 研究所）五十嵐美和子 作・絵
 あめ、ゆき、あられ くものいろいろ（農山漁村文化協会）かこさとし 絵・文

3 児童生徒のようす

理科の学習で図鑑等はよく活用し、植物や昆虫、星や星座などに関する図鑑は、理科室に児童分備えられているが、雲や天気に関する本はあまりなかったため、司書の先生にお願いして市立図書館などから集めてもらった。それぞれの本に書かれている内容を興味深く話してくれたり「くもとそらのえほん」という本を読み聞かせしてもらったりしたことで、子供たちも改めて雲や天気についての興味がわいたようである。その後の、グループに分かれての作業にも意欲的に取り組むことができた。

○成果と課題（今後の方向性等）

学校図書館をもっと有効活用したいと思いつつも、本単元でも雲画像やアメダスの情報などはインターネットを活用して提示したりするなど、インターネットで調べる活動が多くなっているのが現状である。今回、学習のまとめとしてグループごとに本を活用した調べ学習を取り入れたことで、グループのメンバーが本を介して、まとめ方や作業の分担等を話し合うなど、互いに関わり合いながら活動する姿が見られるようになった。他の学年でも、もっと計画的に学校図書館を活用した授業展開を考えていきたいと思った。